

飛び火認定の概要

認定番号 : DR-2146(2)

【認定を取得した構造方法等の名称】

アクリル樹脂系塗装／改質アスファルトルーフィング重・硬質ウレタンフォーム板表張／コンクリート製屋根

【認定仕様の構成】

項目	適用
野地板	なし
支持部材 (材料:①~④から 一仕様)	① 鉄筋コンクリート 厚さ: 50mm 以上 ② 鉄骨鉄筋コンクリート 厚さ: 50mm 以上 ③ プレキャストコンクリート 厚さ: 50mm 以上 ④ 軽量気泡コンクリートパネル 厚さ: 75mm 以上
勾配	0° 以上 30° 以下
断熱材	硬質ウレタンフォーム板 25~300mm (25~60mm × 1~6層重ね張り)
保護塗料	FP クール 1.2kg/m ²
仕上げ材	—
構造説明図	

【対応仕様】

	工法名	仕様記号
日本アス仕様	アスリード工法	SALEI-2FP ^{※1} SALEM-2FP ^{※2}

※1 末尾のFPは、工程6~8のハイクール（各0.3kg/m²）に替えてFPクール（各0.4kg/m²）とすることを意味します。

※2 末尾のFPは、工程7~9のハイクール（各0.3kg/m²）に替えてFPクール（各0.4kg/m²）とすることを意味します。

認定書

国住参建第 3150 号
令和 6 年 12 月 25 日

日新工業株式会社
代表取締役社長 相臺 志浩 様

国土交通大臣 中野 洋昌



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 62 条並びに同法施行令第 136 条の 2 の 2 第一号及び第二号（防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
DR-2146(2)
2. 認定をした構造方法等の名称
アクリル樹脂系塗装／改質アスファルトルーフィング重・硬質ウレタンフォーム板表張／コンクリート製屋根
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。